

社協だより

発行 社会福祉法人
宇治田原町社会福祉協議会
TEL 88-3294
FAX 88-4094

あけまして おめでとうございます

昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、これまでのような地域福祉活動やボランティア活動を進めていくことが困難な状況下でしたが、社協では引き続き地域のつながりを継続するため、従来の実施内容を工夫するなど新たな取り組みに努めてまいります。

皆さまのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



社協会員へのご加入、ありがとうございました

～全戸会員で誰もが安心して暮らせるまちづくりを！～

■会費合計 2,317,600円 (昨年比-86,950円)

賛助会員49口、特別会員29件、普通会员1,769件

賛助会員の皆様

【敬称略・順不同】

宇治田原町工業団地管理組合 [20口]	村田祥雲軒 (株)	(株) 尚美園製茶場
山口医院 山口勝造	(有) 魚定本店	(株) 高田通泉園
(株) 宇治モータース	(株) 矢野園	(株) 永谷茶業
(株) 宇治田原製茶場	(株) ナカタ	(株) 宇治田原ブロック工業
京都銀行 宇治田原支店	(株) 光露園	播磨園製茶 (株)
京都中央信用金庫 宇治田原支店	(株) 大西製茶場	宇治田原カントリー倶楽部
JA 京都やましろ 宇治田原町支店	(株) 古畑園	窪田印刷所
(有) トキジン	(株) ヤマモ	和久田 明義
パストラルコート21	(株) 西出旭松園	馬場 博
(株) 協栄製茶	(株) ニチダイ	榎木 健二

社会福祉協議会(社協)とは住民が主体となって社会福祉の充実を図り、心ふれあう「福祉のまちづくり」をめざす社会福祉法人格をもった、公共性のある民間の組織です。宇治田原町の福祉ニーズに合った独自の福祉活動を実施・拡大していくには皆さまからの会費、寄付金が不可欠です。

* 共同募金運動歳末たすけあい募金

12/1～31「つながり ささえあう みんなの地域づくり」

■募金総額 893,129円 (令和2年12月22日時点)



住民の皆さまから寄せられた募金は、社協を通じて町内の福祉施設や福祉団体、ボランティア団体や地域でのふれあいサロン等に福祉活動支援金として配分します。また、大晦日には一人暮らし等の高齢者世帯の希望者(28件)に、“おせち料理”を民生児童委員さんのご協力を得てお配りしました。

善意のご寄付 <令和2年11月～12月>

寄付金 合計 305,113円

物品 ・下岡 幸子(立川)様 手編みの小物入 20ヶ

・匿名様

・JA 水菜生産部会(垣内太平部会長)様 水菜 60袋

・切林ふれあいサロン 様

・上辻 容子(岩山)様 もち米 10kg

・(有)今晋構造設計事務所 様

・山本 豊(岩山)様 もち米 7.5kg

ボランティアセンターだより

社会福祉法人 宇治田原町社会福祉協議会
〒610-0252 宇治田原町荒木天皇2 老人福祉センターやすらぎ荘内
TEL 0774-88-3294 FAX 0774-88-4094
URL <http://www.kyoshakyo.or.jp/ujitawara/>
E-mail yasuragi@gamma.ocn.ne.jp

令和3年1月号
NO. 341

ふれあいサロンでつながりを絶やさない②

地域福祉活動の要として各地域で展開している「ふれあいサロン」。

昨年はコロナ禍でふれあいサロンの開催が厳しい状況でしたが、緊急事態宣言解除後の6月頃より、基本的な対策(体調管理・マスク・消毒・3密回避)を行った上で、ミニサロン(10人程度)や大人数でも会場スペースに余裕のあるサロンは、時短・手作り弁当カット・個包装のおやつなど、工夫を凝らしながら実施してきました。

また、開催できなくても見守り・声掛け活動として、ボランティアが手分けして手作りのプレゼント等を持参しながら一件一件訪問するサロンもありました。

このような温かな地域のつながりを絶やさない活動を、ほんの一部ですがご紹介します。



巨大松ぼっくり(大王松)のクリスマスツリーと「寒くなりますがお元気で過ごしてくださいね」のメッセージ。

プレゼントを見たお年寄りが「もらっていいの?」と驚きながら喜びの声。

(奥山田ふれあいサロン)



→お元気ですか?のメッセージとアマビエ“茶ッピー”(疫病退散)のイラストを添えたはがきを送付(禅定寺の“いちご会”)



5月の手作りマスクに続いて12月はマスクケースとマスク置きをクリアファイルで作製し、お菓子やカードと共にお届け。

ボランティアもプレゼント作りで久しぶりに顔を合わせる機会となり、リフレッシュ出来ました。

(岩山ふれあいサロン)

